

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2012年1月号

2012年、明けましておめでとうございます。

今年も、市民の命と安全、暮らしを守るため、がんばります。引き続きご支援をお願いします。

――第4回定例市議会報告――

昨年11月30日～12月14日に開催されました。一般質問の要旨を報告します。

介護保険料の値上げストップを



第5期大分市介護保険事業計画(素案)では、介護保険料は現行基準額から1300円(30%)の値上げとなり5500円となります。

(議場で質問する福間) 介護給付費の増加分を、高齢者の保険料負担に転嫁することはもはや限界です。財政安定化基金の取り壊しなどで、値上げを押さえること。

福祉保健部長―「財政化安定化基金及び介護給付費準備基金を取り壊し第一号被保険料に充当する」ことなどについて、策定委員会で検討している。

小中学校の適正配置計画は撤回を

今回の大分市立小中学校適正配置計画は6中学校区、17小学校区が対象。全国的にも大規模で、統廃合へ直結し、地域、児童・生徒、保護者など重大な影響を及ぼすものです。性急な計画策定で結論をだすのではなく、一定期間かけ関係住民で話あう十分な時間を保障すること。

教育部長―基本計画策定時においても市民の意見聞く。計画策定後も地域の代表、保護者、学校関係者の参画を得ながら、十分に協議を重ねていく。

原発災害から健康を守る対策を

国の原子力安全委員会は10月20日に、これまでのEPZ「原子力発電所から10キロメートルとすることなどを定めた災害対策指針」から、「PPAという原子力発電所から50キロメートル圏内も原子力災害対策をおこなう」と原子力災害指針を見直す方向性を示しました。伊方原発に近い本市では、佐賀関の一部が対象となります。今回の原子力安全委員会が示した原発災害対策指針を見直す方向性についての見解は。

総務部長―原子力安全委員会や国の動向を注視する中、適切な対応をとっていく。

その他福間議員は、①国保加入を拒否していた問題、②JR大分駅ビル建設による中心市街地への影響についても質問しました。

国保税値上げ阻止の

運動を広げましょう



12月22日の大分市国民健康保険運営協議会では、来年度からの国保税率の改定について論議が始まりました。これ以上の負担は限界です。国保税値上げストップの署名も作成します。

(政府交渉で国庫負担増額を求める福間) ご協力ください。

暮らし・地域の問題など

ご意見・ご要望をおよせください。

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

